

岩手県立病院等の経営計画の取組状況について

（平成26年度の取組実績）

I 経営計画（岩手県立病院等の経営計画 2014-2018）の概要

1 計画策定の趣旨

医師不足等の限られた医療資源の中で、県民に良質な医療を持続的に提供するためには、県立病院間はもとより、他の医療機関との役割分担と連携をより一層進める必要があり、また、安定した経営基盤の確立が求められていることから、これらの実現に向けた方策を明らかにするため本計画を策定しました。

2 計画の位置付け

「岩手県立病院等の新しい経営計画」に続く、新たな経営計画として、平成 25 年 12 月に「岩手県立病院等の経営計画 2014-2018」を策定しました。

この計画は、平成 19 年 12 月に総務省が策定した「公立病院改革ガイドライン」に定める「公立病院改革プラン」に位置付けているものであり、また、県が平成 25 年度から 5 年間の医療政策の方向性を定めた「岩手県保健医療計画 2013-2017」を踏まえた計画となっています。

3 基本理念及び基本方針

県立病院の創業の精神である「県下にあまねく良質な医療の均てんを」という基本理念のもと、次の 4 つの基本方針を掲げ、県立病院の運営に努めることとしています。

- ◇ 心のかよう、患者中心の医療の展開〈患者本位〉
- ◇ 職員が働きがいを持つ職場づくり〈職員重視〉
- ◇ 健全経営に向けた経営の効率化〈不断の改革改善〉
- ◇ 地域と一体となった医療の確保〈地域との協働〉

4 計画の基本方向

計画の実行にあたって、次の 5 つの基本方向ごとに実施計画を定めています。

- 1 県立病院間・他の医療機関を含めた役割分担と地域連携の推進
- 2 良質な医療を提供できる環境の整備
- 3 医師不足解消と医師の負担軽減に向けた取組の推進
- 4 職員の資質向上と人員の重点配置
- 5 安定した経営基盤の確立

5 計画の期間

平成 26 年度から平成 30 年度までの 5 年間の計画期間とします。

なお、医療政策に係る国の動向に注視しながら、診療報酬改定や患者動向など、県立病院を取り巻く環境の変化に的確に対応していくため、随時見直しを行います。

6 計画の進行管理

計画を進めるにあたっては、年度ごとの事業運営方針・重点取組事項を定めるとともに、取組状況について自己評価を行います。

評価結果は、外部委員会の意見等を踏まえてとりまとめ、医療局のホームページなどで公表します。

II 平成 26 年度県立病院等事業の概況

1 取組実績

経営計画に掲げる 5 つの基本方向ごとに、実施計画を定め取組を推進しました。

平成 26 年度の取組実績は、別紙「平成 26 年度重点的取組事項の取組実績について」(p5～p12) のとおりです。

2 決算等の概況

(1) 決算の概況

平成 26 年度の県立病院等事業会計決算は、総収益 1,002 億 4 千 5 百万円余に対し、総費用 1,276 億 1 千 1 百万円余で、差引 273 億 6 千 6 百万円余の純損失となりました。

これは、地方公営企業会計基準の見直しに伴い、平成 26 年度において退職給付引当金等の引当金や旧病院等の減損損失等を特別損失として計上したこと等によるものです。

このことにより、累積欠損金は、平成 25 年度末 164 億 4 百万円余から 437 億 7 千万円余となりました。

収益面では、入院・外来ともに患者数が減少しましたが、患者一人一日あたり収益の伸びにより医業収益は増加したものの、一般会計繰入金等の医業外収益の減少により、平成 25 年度に比較し 6 億 5 千 3 百万円余の減少となっています。

費用面では、給与費、材料費等の増加及び地方公営企業会計基準の見直しに伴う引当金等の計上により、平成 25 年度に比較して 294 億 8 千 8 百万円余の増加となっています。

なお、地方公営企業会計基準の見直しに伴う退職給付引当金等の特別損失や特別利益を除いた経常損益では、11 億 6 千 8 百万円余の黒字を計上し、5 年連続で黒字を維持することができました。

(2) 収支計画等との比較

経営計画における病床数や患者数の目標、収支計画に対する実績との比較は次表のとおりです。

ア 患者数

入院患者数は、130 万 6 千人余で、収支計画比 2 万 3 千人余の減 (1.8%減) となりました。また、外来患者数は、202 万 6 千人余で、収支計画比 2 万 2 千人余の増 (1.1%増) となりました。

イ 収益

入院収益は、558 億 6 千 7 百万円余となり、収支計画比 11 億 3 千 5 百万円減 (2.0%減) となりました。

外来収益は、254 億 9 千万円余となり、収支計画比 16 億 3 百万円増 (6.7%増) となりました。

収益の合計は、1,002 億 4 千 5 百万円余となり、収支計画比 3 億 4 千万円増 (0.3%増) となりました。

ウ 費用

費用は、1,276 億 1 千 1 百万円余となり、収支計画比 22 億 9 千 1 百万円増 (1.8%増) となりました。

エ 損益

損益は、273 億 6 千 6 百万円余の赤字となり、赤字額は収支計画比 19 億 5 千 1 百万円増 (7.7%増) となりました。

◇平成 26 年度実績（決算）と収支計画との比較

(単位：人、百万円)

| | | 25 年度 実績 (A) | 26 年度 | | 対 25 年度実績比較 | | 対収支計画比較 | |
|-----------|-----------|--------------------|-------------|-----------|-------------|-------------------|-------------|-------------------|
| | | | 収支計画 (B) | 実績 (C) | 増減 (C-A) | 率(%) ((C-A)/A) | 増減 (C-B) | 率(%) ((C-B)/B) |
| 稼働病床数〔床〕※ | | 4,644 | 4,792 | 4,676 | 32 | 0.7 | △116 | △2.4 |
| 患者数 | 入院患者延数 | 1,324,662 | 1,330,188 | 1,306,736 | △17,926 | △1.4 | △23,452 | △1.8 |
| | 外来患者延数 | 2,044,098 | 2,003,946 | 2,026,398 | △17,700 | △0.9 | 22,452 | 1.1 |
| 収益 | 入院収益 | 56,295 | 57,002 | 55,867 | △428 | △0.8 | △1,135 | △2.0 |
| | 外来収益 | 24,792 | 23,887 | 25,491 | 699 | 2.8 | 1,604 | 6.7 |
| | その他医業収益 | 6,009 | 6,130 | 5,918 | △91 | △1.5 | △212 | △3.5 |
| | 医業外収益 | 13,665 | 12,886 | 12,858 | △807 | △5.9 | △28 | △0.2 |
| | 特別利益 | 139 | — | 112 | △27 | △19.4 | 112 | — |
| | 収益計 (a) | 100,898 | 99,905 | 100,246 | △652 | △0.6 | 341 | 0.3 |
| | うち一般会計負担金 | 15,004 | 14,518 | 14,302 | △702 | △4.7 | △216 | △1.5 |
| 費用 | 給与費 | 51,598 | 52,931 | 52,901 | 1,303 | 2.5 | △30 | △0.1 |
| | 材料費 | 22,014 | 22,744 | 22,391 | 377 | 1.7 | △353 | △1.6 |
| | うち薬品費 | 13,527 | 13,843 | 13,705 | 178 | 1.3 | △138 | △1.0 |
| | うち診療材料費 | 7,603 | 7,879 | 7,796 | 193 | 2.5 | △83 | △1.1 |
| | その他医療費用 | 16,951 | 17,886 | 16,937 | △14 | △0.1 | △949 | △5.3 |
| | 医業外費用 | 7,223 | 3,910 | 6,736 | △487 | △6.7 | 2,826 | 72.3 |
| | 特別損失 | 336 | 27,849 | 28,647 | 28,311 | 8,425.6 | 798 | 2.9 |
| | 費用計 (b) | 98,123 | 125,320 | 127,612 | 29,489 | 30.1 | 2,292 | 1.8 |
| 損 益 (a-b) | | 2,775 | △25,415 | △27,366 | △30,141 | △1,086.2 | △1,951 | 7.7 |
| 年度末累積欠損金 | | △16,404 | △43,134 | △43,770 | △27,366 | — | △636 | — |

※ 1 稼働病床数は一般、療養、精神の稼働病床数である。

※ 2 金額を百万円単位としているため、決算公表資料の数値を一致しないことがある。

Ⅲ 数値目標の評価

経営計画では、「経営状況の検証に用いる経営指標及び数値目標」並びに「県立病院として担うべき医療機能の確保に係る指標及び数値目標」を設定しており、平成26年度の実績は次のとおりとなっています。

1 経営状況の検証に用いる経営指標及び数値目標

| 項目 | 単位 | H25 | H26 | | 評価等 | |
|--------------|--------------------|-------|-------|-------|--|----------------------------------|
| | | 実績 | 計画 | 実績 | | |
| 経常収支比率 | % | 103.0 | 102.5 | 101.2 | 企業債利息の減少等により、医業外費用が減少したものの、一般会計繰入金等の医業外収益も減少したことから、目標達成に至らなかった。 | |
| 医業収支比率 | % | 96.2 | 93.0 | 94.6 | 給料の減額支給措置の終了や職員の増加等による給与費、抗がん剤等の薬品費増加等に伴う材料費の増加等により医業費用が増加したものの、入院・外来ともに患者一人一日あたり収益が増加したこと等により、医業収益も増加したことから目標を達成した。 | |
| 職員給与費対医業収益比率 | % | 59.2 | 60.8 | 60.7 | 給料の減額支給措置の終了や職員の増加等により給与費が増加したが、医業収益も増加したことから目標を達成した。 | |
| 材料費対医業収益比率 | % | 25.3 | 26.1 | 25.6 | 抗がん剤等の薬品費増加等に伴い材料費が増加したが、医業収益も増加したことから目標を達成した。 | |
| 病床利用率 | センター病院及び基幹病院(内陸内部) | % | 82.3 | 85.0 | 82.9 | 在院日数の短縮、新患者数の減少等により、目標達成に至らなかった。 |
| | 基幹病院(県北・沿岸部) | % | 72.1 | 78.0 | 70.8 | |
| | 地域病院 | % | 68.7 | 75.0 | 65.2 | |
| | 精神科病院 | % | 69.4 | 78.0 | 78.0 | |

2 県立病院として担うべき医療機能の確保に係る指標及び数値目標

| 項目 | 単位 | H25 | H26 | | 評価等 |
|------------------|----|------|------|------|--|
| | | 実績 | 計画 | 実績 | |
| 紹介率(中央病院及び基幹病院) | % | 51.1 | 49.0 | 51.4 | 各病院において紹介・逆紹介の取組を進めた結果、紹介率・逆紹介率ともに増加し目標を達成した。 |
| 逆紹介率(中央病院及び基幹病院) | % | 37.5 | 38.0 | 57.4 | |
| 初期研修医1年次受入数 | 人 | 57 | 67 | 56 | 地域枠養成数の増に伴う受入増を見込んだものの、県立病院へのマッチング数が伸びなかったことにより、目標達成に至らなかった。 |

《参考》経営指標の解説

| | | |
|--------------|--------------------------------------|--|
| 経常収支比率 | $= \frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}}$ | 経常収益(医業収益+医業外費用)に対し経常費用(医業収益+医業外費用)があったかを示す。比率は100を超える(黒字)ことが望ましい。 |
| 医業収支比率 | $= \frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}}$ | 比率は100を超えることが望ましいが、自治体病院は不採算を担っていることから低位にならざるを得ないという見方もある。 |
| 職員給与費対医業収益比率 | $= \frac{\text{職員給与費}}{\text{医業収益}}$ | 医療活動に伴う収益(医業収益)に対し職員給与費が占める割合。 |
| 材料費対医業収益比率 | $= \frac{\text{材料費}}{\text{医業収益}}$ | 医療活動に伴う収益(医業収益)に対し、薬品費や診療材料費が占める割合。 |

平成 26 年度重点的取組事項の取組実績について

1 県立病院間・他の医療機関を含めた役割分担と地域連携の推進

| 重点取組項目 | 主な取組内容 (H26 年度) | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|-------|---------|------|----|-------|---------|-------------------|-----|-------|----|----------------------|-------|-------|----|
| (1) 県立病院群の一体的・効率的な運営 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1-(1)-① 一体的な運営に向けた取組の強化 | <ul style="list-style-type: none"> ○幹部懇談会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・病院の経営改善及び一体的運営の推進について意見交換(10 病院) ○基幹病院への医師の重点的配置と地域病院への支援調整 <ul style="list-style-type: none"> ・要請に基づく病院間調整(中央⇒千厩、磐井、釜石、二戸) ・広域人事異動システムによる支援調整方法の見直し及び被災三病院の宿日直体制確保の検討 | | | | | | | | | | | | | | |
| 1-(1)-② 圏域を越えた連携強化 | <ul style="list-style-type: none"> ○沿岸病院支援体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・沿岸病院(山田・大槌・釜石)への視能訓練業務応援(4月～) ○1人職場の解消 <ul style="list-style-type: none"> ・千厩病院の臨床工学技士を磐井病院へ集約し、常時1人を千厩病院へ兼務発令(4/1～) | | | | | | | | | | | | | | |
| 1-(1)-③ 基幹病院・本庁に集約した業務の運用方法の改善 | <ul style="list-style-type: none"> ○事務事業の見直し検討 <ul style="list-style-type: none"> ・本庁部会(6回開催)及び検討委員会(4回開催)において、「給与・諸手当業務マニュアル」の作成検討 ○給与事務の改善 <ul style="list-style-type: none"> ・給与事務担当者研修会(5/26) ・単身赴任手当の一斉確認を6月に試行 ・給与事務集約に係る病院担当者との意見交換会(10/24) | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 地域の状況や各病院の特色等に基づいた各病院が担うべき役割と機能 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1-(2)-① 病床規模の適正化 | <ul style="list-style-type: none"> ○入院患者数の動向等に対応した病床適正化の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・病院との情報交換(6/11～23、11/25～28) | | | | | | | | | | | | | | |
| 1-(2)-② 病院ごとの役割・機能の見直し | <ul style="list-style-type: none"> ○病床機能報告制度への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・病床機能報告に係る各病院へ周知及び報告内容についての情報収集・取りまとめ | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 他の医療機関・介護施設等との役割分担と連携 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1-(3)-① 介護・福祉との連携強化 | <ul style="list-style-type: none"> ○地域医療福祉連携体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・基幹病院の退院調整に携わる看護師の配置(各1人、計9人)による体制強化(4月～) ・医療社会事業士の増員による体制強化(4月～宮古、胆沢、磐井、30→33人) | | | | | | | | | | | | | | |
| 1-(3)-② 民間移管の円滑な実施 | <ul style="list-style-type: none"> ○沼宮内地域診療センター <ul style="list-style-type: none"> ・医療法人との協議状況等について岩手町との情報交換(4/23 9/22、2/17) | | | | | | | | | | | | | | |
| 1-(3)-③ 病院等施設の空きスペースの活用 | <ul style="list-style-type: none"> ○併設特別養護老人ホーム等経営状況ヒアリング <ul style="list-style-type: none"> ・一戸、九戸、花泉、大迫(4月) ○運営協議会(二戸、両磐、中部)での情報交換(11月、12月) | | | | | | | | | | | | | | |
| (4) 地域との協働による病院運営 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1-(4)-① 広報活動等による県民理解の醸成 | <ul style="list-style-type: none"> ○市町村の広報事業等を通じた情報提供(随時) ○人事異動に伴う職員情報の更新(4月中旬) ○各就職説明会やイベントの情報掲載(随時) <ul style="list-style-type: none"> ・医療局主催就職説明会実施情報(4/1)、各種看護職員養成校及び就職支援業者主催就職説明会情報の掲載(随時) ・県立病院ホームページのリンク作成(9月) ○採用試験の受験案内掲載(随時) <ul style="list-style-type: none"> ・採用試験(特別募集・通常募集)の受験案内掲載(4月、5月)、(特別募集9月) ・採用内定者へのメルマガ配信の開始(12/8) <table border="1" data-bbox="418 1720 1284 1883"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H26実績</th> <th>H26達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大きな病院と診療所の役割分担認知度</td> <td>54%</td> <td>56.8%</td> <td>達成</td> </tr> <tr> <td>救急患者総数のうち当日帰宅措置患者の割合</td> <td>77.8%</td> <td>77.5%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table> | | | 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | 大きな病院と診療所の役割分担認知度 | 54% | 56.8% | 達成 | 救急患者総数のうち当日帰宅措置患者の割合 | 77.8% | 77.5% | 達成 |
| 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | | | | | | | | | | | | |
| 大きな病院と診療所の役割分担認知度 | 54% | 56.8% | 達成 | | | | | | | | | | | | |
| 救急患者総数のうち当日帰宅措置患者の割合 | 77.8% | 77.5% | 達成 | | | | | | | | | | | | |
| 1-(4)-② 運営協議会等の開催 | <ul style="list-style-type: none"> ○県立病院運営協議会 <ul style="list-style-type: none"> ・9圏域で開催(11月～2月) | | | | | | | | | | | | | | |
| 1-(4)-③ ボランティアとの協働 | <ul style="list-style-type: none"> ○病院ボランティア <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度院内ボランティア受入状況調査の実施(8月) ・地域診療センターを含む26病院等のうち18病院等で受入れ(69%) ・ボランティア団体の組織化は18病院のうち12病院で組織化(67%) | | | | | | | | | | | | | | |

2 良質な医療を提供できる環境の整備

| 重点取組項目 | 主な取組内容 (H26年度) | | | |
|---|---|------------------|------------------|---------|
| (1) 患者中心の安全・安心な医療の提供 | | | | |
| 2-(1)-①-ア 医療の質の確保 《病院機能評価受審 査の推進》 | ○病院機能評価 ・受審予定病院の動向確認(6月、12月) 大船渡:準備期間確保のため更新時期延期(平成27年度受審) 宮古:訪問審査受審(1/28-29) 久慈:訪問審査受審(11/11-12) | | | |
| | 数値目標 | 目 標 | H26実績 | H26達成状況 |
| | 病院機能評価認定病院数 | 17病院 | 17病院 | 達成 |
| 2-(1)-①-イ 医療の質の確保 《クリニカルパス作 成の推進》 | ○クリニカルパス作成の推進 ・クリニカルパス推進委員会(7月、11月開催)、クリニカルパス研修会開催(1月開催) ・第1四半期(4~6月)適用率57.6% ・第2四半期(7~9月)適用率58.9% ・第3四半期(10~12月)適用率57.9% ・第4四半期(1~3月)適用率58.9% | | | |
| | 数値目標 | 目 標 | H26実績 | H26達成状況 |
| | クリニカルパス適用率 | 57%以上 | 58.9% | 達成 |
| 2-(1)-①-ウ 医療の質の確保 《リハビリテーショ ン提供体制の強化》 | ○365日体制の段階的な導入に向けた支援(業務検討委員会) ・365日リハ実施病院:中央、中部、千厩、久慈 ・土・祝日リハ導入病院:胆沢、遠野、二戸 ・土リハ導入病院:大船渡、宮古、磐井、高田 ・4連休以上での休日対応:釜石 | | | |
| | 数値目標 | 目 標 | H26実績 | H26達成状況 |
| | 病棟薬剤業務実施病 院数 | 9病院 新規実施(2病院) | 7病院 新規実施(0病院) | 未達成 |
| 未達成理由:薬剤師の採用欠員による。 | | | | |
| 2-(1)-①-オ 医療の質の確保 《診療記録管理体制 の強化》 | ○診療情報管理業務の整理 ・業務検討委員会(4回開催)において診療情報管理業務の委託項目・業務の推進及び業務の質の向上など について課題抽出し上位基準の取得を促した。 | | | |
| | 数値目標 | 目 標 | H26実績 | H26達成状況 |
| | 診療録体制加算病院 の上位基準の取得 | 2病院 | 2病院 (磐井・中部) | 達成 |
| 2-(1)-②-ア 医療安全対策・感染対 策の推進 《医療安全対策の推 進》 | ○医療安全対策の推進 ・医療安全管理専門員会(月1回開催) ・医療安全管理専門員によるインシデント分析(東和、江刺) ・医療安全管理専門員会におけるインシデント事例の情報共有 ・無断離院対応ガイドライン、院内暴力対応ガイドラインの周知(12/1) | | | |
| | ○医療安全及び医療の質向上のための臨床工学技士の増員 ・臨床工学技士定数増(中央2人、胆沢1人、久慈1人、中部2人) ※圏域応援体制整備のため千厩病院の職員を磐井病院へ配置。常時1人と千厩病院へ兼務発令 | | | |
| 2-(1)-②-イ 医療安全対策・感染対 策の推進 《医療メディエータ ーの活用促進》 | ○医療機器の安全確保と有効性の維持(業務検討委員会) ・業務検討委員会(5回) ・輸液ポンプ・シリンジポンプの機器統一検討(業務検討委員会で検討し医療安全専門員会(9/22)プレゼン 実施) ・業務指導の実施(随時) | | | |
| | ○医療機器の安全確保と有効性の維持(業務検討委員会) ・業務検討委員会(5回) ・輸液ポンプ・シリンジポンプの機器統一検討(業務検討委員会で検討し医療安全専門員会(9/22)プレゼン 実施) ・業務指導の実施(随時) | | | |

| 重点取組項目 | 主な取組内容 (H26年度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|---|-------------------|---------|---------|---------|------------|-------------------|-------------------|--------|------|------|------------|-------|-------|---------------|------------|--------|------|------------|-------|-------|
| 2-(1)-②-エ 医療安全対策・感染対策の推進 《感染対策の推進》 | <ul style="list-style-type: none"> ○各病院における院内感染防止対策の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・感染委員会の開催(7月、9月、11月) ・感染ガイドライン(8月各病院周知) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2-(1)-③ 患者満足度の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ○患者満足度調査の実施(6/16～6/27、本庁報告7/23) <ul style="list-style-type: none"> ・調査結果公表(10/1) ○患者満足度の向上に関する取組みの推進のため、各病院の取り組みを調査し取りまとめ、情報提供(1月) ○研修の実施による接遇の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・新採用職員研修(前期)(5月～6月) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>項目</th> <th>目標</th> <th>H26実績</th> <th>H26達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">基本的な接し方</td> <td>不満・やや不満の割合</td> <td>5.7%以下</td> <td>6.1%</td> <td rowspan="4">一部達成</td> </tr> <tr> <td>満足・やや満足の割合</td> <td>55%以上</td> <td>55.0%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">インフォームド・コンセント</td> <td>不満・やや不満の割合</td> <td>6.1%以下</td> <td>6.4%</td> </tr> <tr> <td>満足・やや満足の割合</td> <td>52%以上</td> <td>52.1%</td> </tr> </tbody> </table> <p>未達成理由: 外来部門の接遇及び説明に対する満足度の低下</p> | 数値目標 | 項目 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | 基本的な接し方 | 不満・やや不満の割合 | 5.7%以下 | 6.1% | 一部達成 | 満足・やや満足の割合 | 55%以上 | 55.0% | インフォームド・コンセント | 不満・やや不満の割合 | 6.1%以下 | 6.4% | 満足・やや満足の割合 | 52%以上 | 52.1% |
| 数値目標 | 項目 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 基本的な接し方 | 不満・やや不満の割合 | 5.7%以下 | 6.1% | 一部達成 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 満足・やや満足の割合 | 55%以上 | 55.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| インフォームド・コンセント | 不満・やや不満の割合 | 6.1%以下 | 6.4% | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 満足・やや満足の割合 | 52%以上 | 52.1% | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 病院の施設・設備の整備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2-(2)-① 被災した県立病院の再建 | <ul style="list-style-type: none"> ○大槌病院 <ul style="list-style-type: none"> ・工事契約締結 建築・電気(7/2、工期 H26.7.3-H27.11.24)、機械(7/28、工期 H26.7.29-H27.12.20) ○山田病院 <ul style="list-style-type: none"> ・工事契約締結 建築・電気・機械(3/13、工期 H27.3.16～H28.3.24) ○高田病院 <ul style="list-style-type: none"> ・設計業者選定に係るプロポーザルの実施(2月、3月) ・設計業者選定(3月) ○被災病院への対応 <ul style="list-style-type: none"> ・整備要望調査(7～8月) ・要望品目現地精査、移設品目確認(10月) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2-(2)-② 病院附帯設備の計画的な改修 | <ul style="list-style-type: none"> ○大規模改修計画(案)の策定 <ul style="list-style-type: none"> ・現地調査及び病院ヒアリング実施:5月軽米、遠野、6月千厩 ・改修計画案策定に向けた2者(本庁・設計事務所)打合せ:6月軽米、紫波、九戸 ・大規模改修計画(病院別年次計画)案に係る協議(9月) ・病院別年次計画案に基づく平成27年度当初予算要求(11月) ・大船渡病院大規模改修工期中の人員配置計画等病院ヒアリング実施(12月、1月) ○建物一般整備 <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度病院要望調査(6月)、病院要望現況調査(9月)、平成27年度建物整備計画策定(12月、3月) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2-(2)-③ 高度医療機器の効率的な整備 | <ul style="list-style-type: none"> ○医療用設備整備調査委員会の開催(6月) <ul style="list-style-type: none"> ・リニアック更新に係る設備基準の検討他 ○臨時医療用設備整備調査委員会の開催(10月) <ul style="list-style-type: none"> ・平成26年度医療器械本庁計画の執行状況報告等 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (3) 医療情報システムの整備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2-(3)-① 電子カルテシステムの計画的導入 | <ul style="list-style-type: none"> ○釜石病院電子カルテ導入 <ul style="list-style-type: none"> ・2月 電子カルテ稼働 ○久慈病院電子カルテの更新 <ul style="list-style-type: none"> ・2月 ハード更新 ○オーダ機能の追加(下半期) <ul style="list-style-type: none"> ・9月大東病院稼働(注射、栄養、放射線)、高田病院稼働(検査) ・10月遠野病院稼働(検査、放射線) ・12月山田病院稼働(注射、検査) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H26実績</th> <th>H26達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電子カルテ稼働病院数</td> <td>10病院 (新規導入1病院)</td> <td>10病院 (新規1釜石病院)</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table> | 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | 電子カルテ稼働病院数 | 10病院 (新規導入1病院) | 10病院 (新規1釜石病院) | 達成 | | | | | | | | | | | | |
| 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 電子カルテ稼働病院数 | 10病院 (新規導入1病院) | 10病院 (新規1釜石病院) | 達成 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 重点取組項目 | 主な取組内容 (H26年度) |
|--|--|
| 2-(3)-② 診療情報供給システムの導入及び診療情報データバックアップシステムの強化 | <ul style="list-style-type: none"> ○岩手県医療情報連携ネットワークシステム（仮称）の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・事務担当者会議（4月）及び第4回岩手県医療情報連携推進協議会設立準備会及び第1回協議会の開催（10月） 【二次医療圏内連携システム関係】 ・気仙（大船渡病院）及び久慈（久慈病院）との情報共有 ・久慈：総務省の被災地域情報化推進事業補助金の交付決定（5億8千万円）（11月） ・中部（中部病院）医療圏での連携システム導入検討開始（11月） ○県立病院のデータバックアップ及び共有項目の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・放射線画像データのバックアップ仕様検討（6月） ・医療情報化推進委員会にてバックアップ項目及びシステム要件の協議（9月） ・継続診療支援システムの仕様作成及び入札事務手続き（12月）、システム構築（1月～3月） |

3 医師不足の解消と医師の負担軽減に向けた取組の推進

| 重点取組項目 | 主な取組内容 (H26年度) | | | | | | | | | | | | |
|-------------------------------|---|-------------------|---------|-------|---------|--------------|-----|-----------|-----|---------------|-----|-------------------|-----|
| (1) 医師確保に向けた取組 | | | | | | | | | | | | | |
| 3-(1)-① 医師の絶対数の確保 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 関係大学に対する継続した派遣要請 <ul style="list-style-type: none"> ・東北地方各大学医局への訪問（岩手医大 51回、東北大7回、秋田大1回、弘前大1回） ○ 医師招聘活動の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・招聘の可能性の高い医師に対して重点的にアプローチ。面談医師数：延べ39人 ・既招聘医師に対するフォローアップ ○ 奨学生等との面談（10月～12月） <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H26実績</th> <th>H26達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・新規招聘医師数</td> <td>10人</td> <td>9人（県立病院分）</td> <td>未達成</td> </tr> <tr> <td>・年度末における医師増員数</td> <td>26人</td> <td>△9人※ （初期研修医含む）</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">未達成理由：震災支援を目的とした招聘医師の減少及び退職、大学院進学等によるレジデントの減少など</p> | 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | ・新規招聘医師数 | 10人 | 9人（県立病院分） | 未達成 | ・年度末における医師増員数 | 26人 | △9人※ （初期研修医含む） | 未達成 |
| 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | | | | | | | | | | |
| ・新規招聘医師数 | 10人 | 9人（県立病院分） | 未達成 | | | | | | | | | | |
| ・年度末における医師増員数 | 26人 | △9人※ （初期研修医含む） | 未達成 | | | | | | | | | | |
| 3-(1)-② 地域別・診療科別の偏在の緩和 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 基幹病院等による地域病院への支援体制の検討と調整 <ul style="list-style-type: none"> ・医師確保対策検討委員会（7月） ・病院長ヒアリングの実施（11月） ○ 基幹病院及び中央病院（センター病院）からの医師派遣 <ul style="list-style-type: none"> ・要請に基づく病院間調整（中央⇒千厩、磐井、釜石、二戸） | | | | | | | | | | | | |
| 3-(1)-③ 初期研修医及び後期研修医の受入れ拡大 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 臨床研修に関する企画・運営 <ul style="list-style-type: none"> ・研修医対象事業、指導医対象事業、医学生対象事業、病院事務担当者対象事業 ○ 医学生合同説明会への参加 ○ 後期研修プログラム等の充実 <p style="text-align: right; font-size: small;">（平成26年度の採用者数）</p> <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H26実績</th> <th>H26達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>初期研修医1年次生受入数</td> <td>67人</td> <td>56人</td> <td>未達成</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small;">未達成理由：地域枠養成数の増に伴う受入増を見込んだものの、県立病院へのマッチング数が伸びなかったため</p> | 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | 初期研修医1年次生受入数 | 67人 | 56人 | 未達成 | | | | |
| 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | | | | | | | | | | |
| 初期研修医1年次生受入数 | 67人 | 56人 | 未達成 | | | | | | | | | | |
| (2) 魅力ある勤務環境への改善 | | | | | | | | | | | | | |
| 3-(2)-① 医師の業務負担の軽減 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 認定薬剤師の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・育成計画及び専門・認定薬剤師養成要領に基づく養成研修（がん、緩和、感染）等への派遣職員の見直し（5/22～6/13公募、6/26面接）⇒がん1人、感染1人計2人の育成者決定（7/7） ○ 医療クラークの質的向上等 <ul style="list-style-type: none"> ・医療クラーク初任者研修会の実施（8月） ・医療クラークスキルアップ研修の実施（第1期7月、第2期8月） | | | | | | | | | | | | |
| 3-(2)-② 女性医師の支援 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 院内保育の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・学童保育実施（4月～） ○ 医師を対象とした育児短時間制度等の拡充（4月～） <ul style="list-style-type: none"> ・対象年齢の拡充：小学校就学前⇒小学校3年生まで ・部分休業の拡充：1日当たり2時間まで⇒2時間30分まで ○ 勤務女性医師からの意見聴取及び支援策の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・女性医師との懇談会実施（12月：4基幹病院） ・職場復帰を希望する女性医師との面談（7月）⇒8月採用（胆沢1人） | | | | | | | | | | | | |

| 重点取組項目 | 主な取組内容 (H26年度) |
|--------------------|--|
| 3-(2)-③ 医師の処遇改善 | <ul style="list-style-type: none"> ○医師の勤務環境及び生活環境の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・中部病院増改築工事 (工期 7/1～2/28) ・磐井病院増改築工事 (実施設計) ○定着支援策の継続検討 <ul style="list-style-type: none"> ・第46回医師に関する諸問題検討委員会の開催 (8月) ・招へい医師等の定着に向けたフォローアップ (延べ32名) ○勤務医との意見交換 <ul style="list-style-type: none"> ・医師連理事と医療局幹部職員との懇談 (5月) |

4 職員の資質向上と人員の重点配置

| 重点取組項目 | 主な取組内容 (H26年度) |
|--------|----------------|
|--------|----------------|

(1) 人づくり

| 4-(1)-① 計画的な人材育成 | <p>《医事》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医事業務指導(6月～11月 20病院) ○ 医事経営課職員スキルアップ勉強会開催(11月) <p>《業務》</p> <p>(薬事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 認定薬剤師等の育成(がん1人、感染1人の育成者決定) ○ 業務検討委員会(4回) <p>(診療放射線)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 業務検討委員会(5回) ○ 新採用者研修実施(7月) <p>(臨床検査)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 業務検討委員会(6回) ○ 業務指導の実施(5月～7月) <p>(看護)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 認定看護師部会の開催(5月) ○ 認定看護師実務研修会(8月) <p>(栄養)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 業務検討委員会の開催(8回) ○ 業務指導資料検討部会開催(2回) <p>(視能訓練士)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○業務検討委員会開催(5回) ○業務指導の実施(6月) <p>(臨床工学)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 業務検討委員会開催(7回) ○ 業務指導の実施(5～7月に9病院) <p>(医療社会事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 業務検討委員会開催(3回) <p>(リハビリテーション)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 業務検討委員会(5回) ○ 業務指導の実施(全病院)(5月～7月) <p>(臨床心理)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 業務検討委員会開催(5回) ○ 業務指導の実施(8月に3病院) ○ 新採用研修会実施(6月) <p>《事務》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 経営幹部研修会(7月) ○ 主事級育成プランに定める実務研修会実施(5月、7月) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 25%;">数値目標</th> <th style="width: 25%;">目標</th> <th style="width: 25%;">H26実績</th> <th style="width: 25%;">H26達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>認定看護師数</td> <td>75人</td> <td>72人</td> <td>未達成</td> </tr> <tr> <td>専門・認定薬剤師数</td> <td>31人</td> <td>35人</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table> <p style="margin-top: 10px;">未達成理由: 認定看護師:2人試験不合格、1人養成校休学による</p> | 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | 認定看護師数 | 75人 | 72人 | 未達成 | 専門・認定薬剤師数 | 31人 | 35人 | 達成 |
|---------------------|---|-------|---------|-------|---------|--------|-----|-----|-----|-----------|-----|-----|----|
| 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | | | | | | | | | | |
| 認定看護師数 | 75人 | 72人 | 未達成 | | | | | | | | | | |
| 専門・認定薬剤師数 | 31人 | 35人 | 達成 | | | | | | | | | | |

| 重点取組項目 | 主な取組内容 (H26年度) | | | | | | | | | | | |
|--------------------------------|--|----------------|---------|--|------|----|-------|---------|-------------------------|------------------------|----------------|------|
| 4-(1)-② 人事考課制度の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ○人事考課者研修会の実施内容の見直しに向けた検討 <ul style="list-style-type: none"> ・新採用職員研修(前期)において、制度の概要を説明(理解度の向上) ・人事考課(育成面接)者研修(5月:70人受講) | | | | | | | | | | | |
| 4-(1)-③ 職員研修の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ○平成26年度研修計画による各種研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・26課程、受講対象延べ2,130人 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H26実績</th> <th>H26達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>研修受講後の自己チェック (肯定回答率)</td> <td>意識変化90%以上 行動変化90%以上</td> <td>97.3% 84.1%</td> <td>一部達成</td> </tr> </tbody> </table> <p>未達成理由:行動変化の効果判定までの期間が1か月程度と短いため(平成27年度は3か月後判定とした)</p> | | | | 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | 研修受講後の自己チェック (肯定回答率) | 意識変化90%以上 行動変化90%以上 | 97.3% 84.1% | 一部達成 |
| 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | | | | | | | | | |
| 研修受講後の自己チェック (肯定回答率) | 意識変化90%以上 行動変化90%以上 | 97.3% 84.1% | 一部達成 | | | | | | | | | |
| (2) 働きやすい職場環境 | | | | | | | | | | | | |
| 4-(2)-① 職員満足度の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ○各病院の優良事例の情報提供(1月) <ul style="list-style-type: none"> ・職員満足度向上に向けた取組促進通知の発出(6月) ・各病院等における取組事例取りまとめと周知(2~3月)(隔年の調査であり、平成26年度は調査対象外) | | | | | | | | | | | |
| 4-(2)-② 選択可能な多様な勤務形態 | <ul style="list-style-type: none"> ○正規看護職員の夜勤専従の本格導入実施(4月~) | | | | | | | | | | | |
| 4-(2)-③ 仕事と生活の調和 | <ul style="list-style-type: none"> ○産前産後休暇・育児休業等取得者に対する適正な補充 <ul style="list-style-type: none"> ・育児休業者等の適正補充(4月 事故欠補充 221人⇒226人:補充率118%) | | | | | | | | | | | |
| 4-(2)-④ 職員の健康サポート | <ul style="list-style-type: none"> ○「メンタルヘルスケア支援事業」の実施(4月~) <ul style="list-style-type: none"> ・産業カウンセラーを活用(出張カウンセリング1回、院外(盛岡市)でのカウンセリング7回、メンタルヘルスに係る講演会講師派遣4回、組織コンサルティング5回) ○「心の病気による職員を抱える管理・監督者のための支援マニュアル」の活用及び職場復帰支援の強化(随時)(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの再周知(4/23) ○禁煙支援に係る取組(職員課) <ul style="list-style-type: none"> ・禁煙支援DVDの貸出し(二戸、宮古) | | | | | | | | | | | |
| (3) 職員の適正配置 | | | | | | | | | | | | |
| 4-(3)-① 再建する被災病院の体制確保 | <ul style="list-style-type: none"> ○大東病院の病棟再開に必要な職員体制の整備(4月) ○大槌病院の開院に向けた職員体制の前倒し検討(~3月) | | | | | | | | | | | |
| 4-(3)-② 地域医療福祉連携体制の構築 | <ul style="list-style-type: none"> ○地域医療福祉連携体制の構築 <ul style="list-style-type: none"> ・基幹病院の退院調整に携わる看護師の配置(各1人)による体制強化(4月~) ・医療社会事業士の増員による体制強化(4月~宮古、胆沢、磐井) | | | | | | | | | | | |
| 4-(3)-③ リハビリテーション等医療技術部門の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ○リハビリテーション提供体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・理学療法士定数増(中央2、大船渡1、釜石1、胆沢1、磐井1、久慈1、中部1、遠野1、千厩1) ・作業療法士定数増(中央2、大船渡1、胆沢1、久慈1) ・言語聴覚士定数(退職者発生のため増員なし) ・特別募集実施(言語:4月~0人 10月1人) ○病棟薬剤業務実施に向けた体制強化 <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全及び医療の質の向上のため薬剤師の体制強化(胆沢3人、磐井3人、大東1人) ○臨床工学技士等の体制強化 <ul style="list-style-type: none"> ・臨床工学技士定数増(中央2人、胆沢1人、久慈1人、中部2人) ※圏域応援体制整備のため千厩1人減⇒磐井1人(定数外配置) | | | | | | | | | | | |
| 4-(3)-④ 看護職員の確保 | <ul style="list-style-type: none"> ○看護師確保方策の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・「看護職員確保対策検討委員会」、「看護職員確保対策検討ワーキンググループ」を設置し検討(委員会5回開催、ワーキンググループ4回開催) ・委員会検討結果報告、全病院長会議で報告(11月) ○県立病院の魅力等の情報発信 <ul style="list-style-type: none"> ・就職説明会実施(4/26) ・看護職員養成施設及び就職支援業者主催就職説明会への参加(4月~6月、1月~3月)(専門学校3か所、大学4校、養成施設10か所、就職支援業者主催8回) ・看護師・助産師募集パンフレット作成(4月) ・受験案内のため看護師養成校を訪問(県内11校、県外1校) ・学生へメールマガジン配信(計15回) ・岩手県近郊のJRの駅及び電車内中吊りにポスターを掲示(6月) ・県を通し東京都に職員募集ポスター掲示を依頼(東京都内の公共団体やハローワークなど) ・就職支援サイト(4社)のホームページへ採用試験案内掲載(6月第1週) ・アイーナへ通常募集ポスター掲示(5/30) | | | | | | | | | | | |

5 安定した経営基盤の確立

| 重点取組項目 | 主な取組内容 (H26 年度) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------|---|-------|---------|-------|---------|---------|--|--|--|----------------------|-------|-------|-------|----------------|-------|-------|--------|-------|-------|---------|-------|-------|---------------------|-------|-------|----|----------------------|-------|-------|--|
| (1) 事業運営体制の整備 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5-(1)-① 経営企画機能の強化 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 医事業務指導実施 <ul style="list-style-type: none"> ・20 病院実地指導((6~11 月) ○ 経営委員会の開催(9 月、2 月) <ul style="list-style-type: none"> ・ 前期経営計画の実績及び平成 25 年度決算について審議 ・ 次期経営計画の基本方向等について審議 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5-(1)-② 病院経営マネジメントの推進 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 病院経営マネジメントに関する研修の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 幹部職員研修会(7 月)37 人受講 ・ 事務局長総看護師長研修会(8 月)39 人受講 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5-(1)-③ 病院毎の経営目標の設定と進捗管理 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 経営計画を着実に実行するための進捗管理 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各病院の経営目標及び収支計画の策定(5 月) ・ 本庁と各病院による情報交換会実施(6 月) ・ 進捗管理の実施(7 月、10 月、1 月) ・ 平成 25 年度重点取組事項について病院長会(8/22)、事務局長及び総看護師長会議(8/29)、経営委員会(9/8)に付議。 ・ 平成 25 年度重点取組事項実績公表(10 月末) ・ 経営計画ロードマップの見直し及び平成 27 年度重点取組事項の作成(3 月) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| (2) 収支均衡に向けた取組 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 5-(2)-① 収益の確保 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域医療支援病院取得の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ 胆沢病院の地域医療支援病院承認(12月) ○ 診療報酬改定情報の共有 <ul style="list-style-type: none"> ・ 医事業務指導での診療報酬改定に関する研修会実施(6月~11月) ・ 施設基準担当者会議の開催(7/11) ・ 医事経営課職員スキルアップ勉強会の実施(内容: 査定・適時調査対策)(11月) ○ 診療単価増の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・ 再審査請求の実施(社保、国保合わせて18病院で1,215件 3,609,255点再請求) ・ 査定分析の情報提供(平成26年10月診療分 査定率前年度比 国保0.03ポイント増、医保0.07ポイント減) ○ 入院収益確保のためのベンチマーク分析及び情報共有 <ul style="list-style-type: none"> ・ 医事経営課長等会議開催(4/24~25)による情報共有 ・ DPC担当者会議(6/27、2/13) ・ D P Cベンチマーク分析報告会の実施(10/24胆沢、11/20大船渡、11/28宮古、12/17久慈、2/10二戸) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">数値目標</th> <th style="text-align: center;">目標</th> <th style="text-align: center;">H26実績</th> <th style="text-align: center;">H26達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>○ 病床利用率</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ センター病院及び基幹病院(内陸南部)</td> <td style="text-align: center;">85.0%</td> <td style="text-align: center;">82.9%</td> <td rowspan="4" style="text-align: center; vertical-align: middle;">一部未達成</td> </tr> <tr> <td>・ 基幹病院(県北・沿岸部)</td> <td style="text-align: center;">78.0%</td> <td style="text-align: center;">70.8%</td> </tr> <tr> <td>・ 地域病院</td> <td style="text-align: center;">75.0%</td> <td style="text-align: center;">65.2%</td> </tr> <tr> <td>・ 精神科病院</td> <td style="text-align: center;">78.0%</td> <td style="text-align: center;">78.0%</td> </tr> <tr> <td>○ 紹介率(センター病院及び基幹病院)</td> <td style="text-align: center;">49.0%</td> <td style="text-align: center;">51.4%</td> <td style="text-align: center;">達成</td> </tr> <tr> <td>○ 逆紹介率(センター病院及び基幹病院)</td> <td style="text-align: center;">38.0%</td> <td style="text-align: center;">57.4%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">※紹介率、逆紹介率は地域医療支援病院の計算式による 未達成理由: 在院日数の短縮等による</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 未利用資産の売却 <ul style="list-style-type: none"> ・ 大槌病院職員公舎跡地売却(6月) ・ 未利用公舎用地売却公告(7月、10月、11月) ・ 未利用公舎用地先着順売却移行(8月~10月、12月~2月) ・ 新規売却物件に係る地積更正登記、不動産鑑定実施(9月~11月) | 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | ○ 病床利用率 | | | | ・ センター病院及び基幹病院(内陸南部) | 85.0% | 82.9% | 一部未達成 | ・ 基幹病院(県北・沿岸部) | 78.0% | 70.8% | ・ 地域病院 | 75.0% | 65.2% | ・ 精神科病院 | 78.0% | 78.0% | ○ 紹介率(センター病院及び基幹病院) | 49.0% | 51.4% | 達成 | ○ 逆紹介率(センター病院及び基幹病院) | 38.0% | 57.4% | |
| 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○ 病床利用率 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ センター病院及び基幹病院(内陸南部) | 85.0% | 82.9% | 一部未達成 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 基幹病院(県北・沿岸部) | 78.0% | 70.8% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 地域病院 | 75.0% | 65.2% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ・ 精神科病院 | 78.0% | 78.0% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○ 紹介率(センター病院及び基幹病院) | 49.0% | 51.4% | 達成 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ○ 逆紹介率(センター病院及び基幹病院) | 38.0% | 57.4% | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 重点取組項目 | 主な取組内容 (H26年度) | | | | | | | | |
|--|---|------------|---------|-------|---------|-------------------------|----------------------|------------|----|
| (2) 収支均衡に向けた取組 | | | | | | | | | |
| 5-(2)-②-ア 費用の効率的執行 《適正な給与水準の維持》 | <ul style="list-style-type: none"> ○55歳超職員(医師60歳超、労務57歳超)昇給停止(4月～) ○給料の特別調整額の減額措置継続(4～3月) ○超過勤務縮減の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・36協定締結。届出状況調査(5月) ・新任監督者向けの勤務時間の適正管理に関する研修の実施(7月) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H26実績</th> <th>H26達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>給与費対医業収益比率</td> <td>60.8%</td> <td>60.7%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table> | 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | 給与費対医業収益比率 | 60.8% | 60.7% | 達成 |
| 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | | | | | | |
| 給与費対医業収益比率 | 60.8% | 60.7% | 達成 | | | | | | |
| 5-(2)-②-イ 費用の効率的執行 《投資的経費の効率的な執行》 | <ul style="list-style-type: none"> ○医療用設備整備調査委員会の開催(6月) <ul style="list-style-type: none"> ・リニアック更新に係る設備基準の検討ほか ○臨時医療用設備整備調査委員会(10月) <ul style="list-style-type: none"> ・部門システムの更新にかかる整備基準の検討ほか | | | | | | | | |
| 5-(2)-②-ウ 費用の効率的執行 《材料費の抑制(薬品)》 | <ul style="list-style-type: none"> ○後発医薬品の使用拡大(推奨後発医薬品20品目設定(8月)) ○医療局一括契約の定期的な価格交渉による薬品費の縮減 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H26実績</th> <th>H26達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>後発医薬品使用割合(数量)</td> <td>※60.8%</td> <td>68.1%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 5px;">※平成26年度の日目標値は当初55.3%であったが、国の算出方法変更により、5カ年の日目標値を修正。平成26年度は60.8%に修正した。</p> | 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | 後発医薬品使用割合(数量) | ※60.8% | 68.1% | 達成 |
| 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | | | | | | |
| 後発医薬品使用割合(数量) | ※60.8% | 68.1% | 達成 | | | | | | |
| 5-(2)-②-エ 費用の効率的執行 《材料費の抑制(診療材料費)》 | <ul style="list-style-type: none"> ○特定保険医療材料の適正算定 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H26実績</th> <th>H26達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>材料費対医業収益比率</td> <td>26.1%</td> <td>25.6%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table> | 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | 材料費対医業収益比率 | 26.1% | 25.6% | 達成 |
| 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | | | | | | |
| 材料費対医業収益比率 | 26.1% | 25.6% | 達成 | | | | | | |
| 5-(2)-②-オ 費用の効率的執行 《経費の節減》 | <ul style="list-style-type: none"> ○エコマネジメントシステムによる省エネの取組 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H26実績</th> <th>H26達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>温室効果ガス(CO2)削減</td> <td>年平均1.0%のエネルギー一使用量の削減</td> <td>前年度比△1.78%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table> | 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | 温室効果ガス(CO2)削減 | 年平均1.0%のエネルギー一使用量の削減 | 前年度比△1.78% | 達成 |
| 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | | | | | | |
| 温室効果ガス(CO2)削減 | 年平均1.0%のエネルギー一使用量の削減 | 前年度比△1.78% | 達成 | | | | | | |
| 5-(2)-②-カ 費用の効率的執行 《業務委託の検討》 | <ul style="list-style-type: none"> ○給食業務委託 <ul style="list-style-type: none"> ・大東病院の調理業務委託から給食業務委託に向けた取組支援 ・東和病院、一戸病院の給食業務委託に向けた取組支援 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H26実績</th> <th>H26達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>調理業務委託のH27年度導入に向けた取組病院数</td> <td>2病院</td> <td>2病院</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table> | 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | 調理業務委託のH27年度導入に向けた取組病院数 | 2病院 | 2病院 | 達成 |
| 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | | | | | | |
| 調理業務委託のH27年度導入に向けた取組病院数 | 2病院 | 2病院 | 達成 | | | | | | |
| 5-(2)-③ 個人未収金の縮減 | <ul style="list-style-type: none"> ○病院全体での発生防止・回収の取組 <ul style="list-style-type: none"> ・医事経営課長等会議開催による情報共有(4月) ・個人未収金の発生防止を目的としたポスターの作成(3月) ○医事担当職員のスキル向上 <ul style="list-style-type: none"> ・医事業務指導時の担当者への業務指導実施(14病院実施) ・個人未収金の督促管理システム(債権管理システム)の中央病院への導入(3月) ○回収困難・回収不能債権の処理 <ul style="list-style-type: none"> ・滞納債権集金代行委託業者による回収(72件、2,198,135円 回収率2.6%) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>数値目標</th> <th>目標</th> <th>H26実績</th> <th>H26達成状況</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>過年度個人未収金÷医業収益</td> <td>0.73%</td> <td>0.66%</td> <td>達成</td> </tr> </tbody> </table> | 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | 過年度個人未収金÷医業収益 | 0.73% | 0.66% | 達成 |
| 数値目標 | 目標 | H26実績 | H26達成状況 | | | | | | |
| 過年度個人未収金÷医業収益 | 0.73% | 0.66% | 達成 | | | | | | |